

リージョンを使ったラスタの抜き出し

ご存知でしたか?... 前もって保存したリージョンを使って、ラスタの抜き出し領域を定義できます。

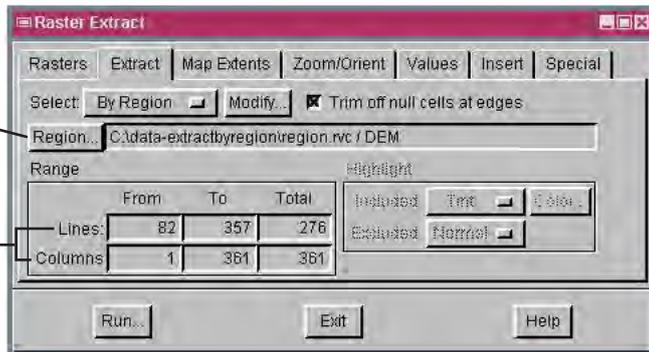
リージョンを使ってラスタを抜き出すことで...

- 保存したリージョンを使って、ラスタの抜き出し領域を定義できます。
- 入力オブジェクトに重ねてリージョンを表示できます。
- リージョンの範囲に基づいてラインとカラムに入る値が自動的に変わります。
- 長方形でない場合、リージョンの外側にヌル値が自動生成されます。

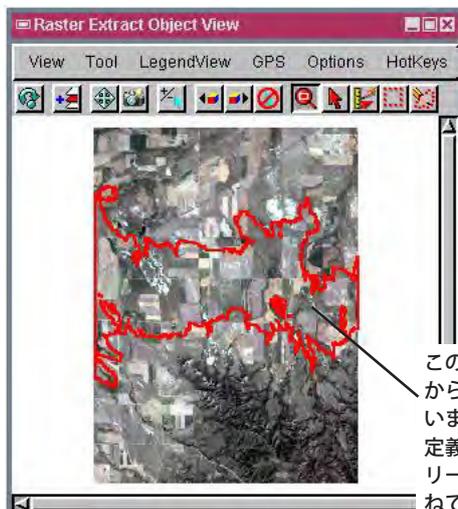


このボタンからラスタの抜き出し領域を定義する保存済みのリージョンを選択します。

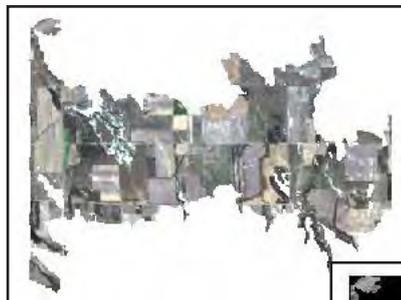
選択したリージョンの範囲に基づいて [ライン (Line)] と [カラム (Column)] に入る値が自動的に変わります。



ヌルセルを透明表示しています。



このリージョンは、標高 1100 m から 1150 m に入る領域を示しています。ラスタの抜き出し領域を定義するために選択している時、リージョンは入力ラスタの上に重ねて表示されます。



新規ラスタオブジェクトが作られ、リージョンの外側にヌル値が置かれました。



ヌルセルを透明にせずに表示しています。

リージョンを使ってラスタを抜き出す方法

- メニューバーから [ラスタ (Raster)] (V2010 では [画像 (Image)]) > [抜き出し (Extract)] を選択します。
- プロンプトが出たら、抜き出しを行いたいラスタオブジェクトを選択します (複数可)。
- [選択 (Select)] メニューから [リージョンを使用 (By Region)] オプションを選択します ([抜き出し] タブパネル)。
- プロンプトに従ってラスタの抜き出しに使うリージョンを選択します。
- [Run (実行)] ボタンをクリックします。

さらに知りたいことがあれば...

下記のマニュアルの Process の章から「リージョンを使った抜き出し (Extracting by Region)」と題されたページをご覧ください。

オンラインリファレンスマニュアル



(翻訳) 株式会社 オープン GIS
 東京都墨田区吾妻橋 1-19-14
 紀伊国屋ビル 1F
 Tel: (03)3623-2851
 Fax: (03)3623-3025
 E-mail: info@opengis.co.jp